



BlueBay
Asset Management

2017年1月25日

バック・トゥ・マーケット



デビッド・ダウセット

パートナー

エマーシング債チーム(コ・ヘッド、国債)

シニア・ポートフォリオ・マネジャー

エマーシング国債の起債が増えており、投資家の高利回りへの需要を示しています

先週は、米大統領就任式におけるトランプ氏の刺激的なスピーチに投資家の目は向けられました。貿易や移民に対して障壁を設けることで、アメリカの労働者を守ることが目標であることを明確に示しました。また外交政策におけるゴールは旧来の同盟を通じて、イスラム国(ISIS)を撲滅することが中核となりました。これは大統領として初めての政策の実行でも確認され、環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)からの離脱と北米自由貿易協定(NAFTA)の見直しを表明しました。

こうした状況に対する市場の反応は比較的落ち着いていましたが、金融市場に最終的に与える影響は大きなものになるとみえています。イエレン米連邦準備制度理事会(FRB)議長は、FRBは積極的な財政政策に対して受身な姿勢を続けることはしないということを確認しました。トランプ氏の政策の影響が明らかになるにつれて、主要国債金利及び米ドルは上昇を続けるとみえています。また、エマーシング市場の貿易国に対する保護主義の影響に対して投資家は楽観的になりすぎていると考えています。

エマーシング国の中では、トルコは安定の兆しを見せはじめました。中央銀行による政策対応は期待を裏切るものとなったことから、状況が大きく好転したわけではありません。また、伝統的な手法を好むテクノクラートとエルドアン大統領との間の緊張は続いています。しかし、流動性の引き締めは通貨の下落をいくらか食い止める助けになると考えています。

ゆっくりとした一年のスタートとなりましたが、今週はフィリピン、コロンビア、ドミニカ共和国、アルゼンチン、トルコで起債がありました

新規発行も市場の話題となりました。ゆっくりとした一年のスタートとなりましたが、今週はフィリピン、コロンビア、ドミニカ共和国、アルゼンチン、トルコで起債がありました。ドミニカ共和国及びアルゼンチンは共に軟調な出だしとなりましたが、今年はこの後予定されている発行はないことから徐々に上昇がみられると考えています。アルゼンチンが67.5億米ドルに上る5年債及び10年債の発行を行えたことから、新発債市場はハイ・イールドの発行体に開かれた状況であることを示しているとみえています。

そのほか、アフリカの銘柄はやや苦戦しました。コート・ジボワールは陸軍と憲兵が賃金引き上げ要求のストライキを起こしたことから弱含みました。また投資家が新規発行に備えてアフリカのポジションの一部を解消したことも考えられます。

トランプ氏が権力を強めるに従い、市場のボラティリティは高まっていくとみえています。また毎月のグローバル経済の指標は良好なものとなると考えており、これにより債券の利回りの上昇圧力は高まるとみえています。2017年最初の三週間は債券及び米ドルの明確な見通しを立てづらい状況でした。しかし、この状況はすぐに変わると考えています。

ブルーベイ・アセット・マネジメント・インターナショナル・リミテッド
関東財務局長(金商)第1029号
加入協会: 一般社団法人 日本投資顧問業協会

本資料は受領者への情報提供のみを目的としており、特定の運用商品やサービスの提供、勧誘、推奨を目的としたものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。本資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、当社がその正確性、完全性、妥当性を保証するものではありません。記載された内容は、資料作成時点(2017年1月26日)のものであり、今後予告なく変更される可能性があります。過去の実績及びシミュレーション結果は、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。なお、当社による書面による事前の許可なく、本資料およびその一部を複製・転用・ならびに配布することはご遠慮下さい。当社と金融商品取引契約の締結に至る場合には、別途「契約締結前交付書面」等をお渡ししますので、当該書面等の内容を十分にお読みいただき、必要に応じて専門家にご相談の上、お客様ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。

以上